

KECC 第1回定例セミナー

スタートアップ&ベンチャーの人材採用とワークルール

～ 失敗しないIPO、ユニコーンへの初めの一步～

日時 2022年4月27日(水) 18:00-20:00 (17:30受付開始)

会場 オンライン開催
(Zoomによるご聴講となります)

参加費 無料

※ 起業家、経営者、人事・労務担当者など、興味のある方は、どなたでも参加可能です。

お申し込みは下記URL/QRコード、お電話、Eメールにて承ります。

URL https://keccc.jp/seminar_list (右記QRコードをご利用ください)

TEL 06-6136-3194 E-mail info@keccc.jp



第1部

起業家弁護士が教える！ チーム作りと事業成長に欠かせない法務戦略とは

事業の持続的成長の重要な要素の一つは、魅力的な人材を採用し、チーム作りをしていくことです。一方で、その貴重な人材に活躍いただくため、それぞれの企業理念や文化をどう作り上げ浸透させていくかも今後の事業運営に大きな影響を与える要素ですが、必ずしも良好なケースばかりとは言いきれません。本日は労働法を中心に弁護士としての観点から、株主、取締役、従業員との法的関係性を理解し、トラブルのない事業運営を目指すための法務的知識を理解し戦略を考えます。



登壇者: 多田 猛 氏 (KECC 相談員)

弁護士 / イーリス総合法律事務所 代表弁護士・フェリクス株式会社 代表取締役

ベンチャー企業・グローバル企業を支援する政府の「雇用労働相談センター」を福岡市・東京圏において立ち上げから参画。自身が代表を務める法律事務所でも、ベンチャー企業・グローバル企業を中心に数多くの企業の法務支援を手がけてきた。2016年から自らスタートアップとして起業し、2019年には令和初の保険会社であるフェリクス少額短期保険株式会社(現在は、事業譲渡により保険会社ではなくなりフェリクス株式会社となる)を立ち上げ、弁護士でありながら、起業家・保険会社の社長をつとめるという異色の経歴を持つ。弁護士としての視点だけでなく、自らもベンチャー経営をしている経験から、多くの企業のサポートを行う。

18:00
～18:45

第2部

ベンチャー企業をEXITに導く労務リスク管理・採用編

～ 株式上場実務経験者の社労士が語る、失敗しない労働契約～

事業の成功も失敗も「人材採用」「適正な労務管理」から始まることは頭ではわかっているが、適切な体制や運用に腐心されている企業は少ないとは言えません。今後、事業を確かなものにしたスタートアップ・ベンチャー企業の皆様にとって、「採用上手」であること「労働トラブルを少なくすること」は、日本型ベンチャーの成功する必須条件のひとつです。本日は、多様な働き方を見据えた雇用契約締結の基本や人材採用をめぐる具体的なトラブル事例なども交え、トラブルを回避し、皆さんの会社にとっての確かな事業運営が何かを模索しましょう。



登壇者: 尾鼻 則史 氏 (KECC 相談員)

特定社会保険労務士 / 社会保険労務士事務所OYM人事総務インスティテュート

関西学院大学経済学部卒業、大阪大学大学院法学研究科博士前期課程修了。大学卒業後、㈱リクルートコスモス(現㈱コスモスイニシア)入社。同社管理部門で経理、上場準備業務等を担当した後、ベンチャービジネスに転じ、IPO準備担当として、ITベンチャー、店舗開発関連ベンチャー、第二創業期のファブレスメーカー等で、経営企画室長、管理本部長等を歴任。2013年社会保険労務士として独立開業。IPO準備期のクライアントを中心に、上場審査に耐える労働管理体制の構築等、使用者側の業務に注力。他方、あっせん等労働ADRでは、労働者側代理人として、多数の労働紛争解決に従事。

18:45
～19:30

ご挨拶
質疑応答

- ◆ 関西圏雇用労働相談センター センター長よりごあいさつ・情報ご提供 “副業社員” という新しい働き方による人材の活用について
- ◆ 質疑応答

19:30～20:00